



佐久市立望月小学校
学校だより



令和5年(2023年)
9月15日(金)
(担当：校長)

9月の校長講話から

9月の校長講話は「秋の深まりとともに深めたいこと」というテーマで話しました。

そのスライドの幾つかと子どもたちの感想を紹介します。

<感想>



レインボーウォーキングを普通にできたのも吉田工業の人たちがいてくれたからできたと思うとすごく感謝だから、これからも誰かがお金を払っていると思ってどんなこともやりたいです。

(4年)



→ 自分たちを応援してくれる人の存在を知り、感謝の気持ちをもって「どんなことも」頑張ろうとしているところがいいですね。

僕が秋に深めたいことは、ピアノとマラソンです。秋にはコンクールも、マラソンもあるので、**しっかり練習をして、本番にそなえたいです！！！！！！**

(4年)



→ 「講話を聞いて、みなさんが『深めたい』と思ったことは何ですか？」という問いに対して、「ピアノとマラソン」と具体的なめあてをもてたところがいいですね。

秋の深まりとともに深めていきたいことは、**信頼**です。6年2組の学級目標にもある「全校から信頼される6年生になろう」という目標とともに進めていけたらいいなと思います。

(6年)



→ クラスの学級目標にもつなげて「信頼」を深めたいと考えたところがいいですね。

僕は満月を見て、思ったことを2つ書きます。1つ目は、**悲しい**感じがします。なぜかという、満月を見ると亡くなったひいおばあちゃんや家で飼っていた犬を思い出してしまうからです。だから満月を見るといつも涙目になってしまいます。2つ目は、**頑張ろう**という気持ちになることです。満月を見ると「よし、明日も頑張ろう！」という気持ちになります。なのでこれからもこのような気持ちを大事にして頑張りたいです。

(5年)



→ 月を見て「悲しい感じ」になりながらも、「頑張ろうという気持ちになる」と気持ちを切り替えているところがいいですね。亡くなったひいおばあちゃんや犬との思い出が前に進む気持ちを応援しているかのようです。

僕が考えるジャンプ問題では、満月は沙月さんと一緒に「友だち」だと思いました。ぼくが考えていたら、沙月さんが「友だち」と言って、その説明を聞いたなら「**確かにな**」と思ったからです。

僕が考える秋の食べ物で最初に浮かんだのがサンマです。なぜかと言うとサンマは、秋で、刀で、魚と書くから一番最初に頭に思いつきました。「食欲の秋」とよく聞くので一番最初にサンマを思いつきました。僕が考えた秋はいっぱいあったけど最初にうかんだのはこれです。

「食欲の秋」いっぱい食べたいです。

(5年)



→ 沙月さんの発言を聞いて「確かにな」と思ったところがいいですね。月を見て「友だち」を想像するところにも、友だちとの豊かな関わりを感じます。



私は校長先生が伝えたかったことは心を豊かにすることだと思いました。なぜかという
と、「月のうさぎ」というお話で、うさぎは心が豊かだったからです。人のために努力す
ることがすごかったし、「そうゆう人になれたらいいなあ」と思いました。全校で3つの
木を育てたり、心が豊かになれたりしたらいいです。



(5年)

→ 「校長先生が伝えたかったことは・・・」と考えたところがいいですね。そして、自分だけでなく「全校で3つの木を育てたり、心
が豊かになれたりしたらいいです。」と考えているところもいいです。

私は、あの月は、「光り輝いている人の心だ」と思います。
なぜなら、満月に見えて、満月は一つもかけていないから人の心も満月のように一つも
かけずに輝き続けているからです。
この校長講話聞いて、秋に頑張る事が決まったので、それに向かってがんばりたいです。



(6年)

→ 満月の欠けていないところに着目して「光り輝いている人の心だ」と考えたところがいいですね。そして、自分が頑張りたいこと
を見つけたところもいいです。

ジャンプ問題の答えは自分が想像したというよりかは「その中秋の名月を見てこの地球上
にいるみんなが満足感を得られ、そのみんなが笑顔になるんじゃないか」と思いました。ま
た、もし自分が想像するならば、その中秋の名月を見て、みんなが思いやりの心で協力し
て、この望月小が更に良くなる（僕たち6年生が卒業しても）未来も更に良くなるという想
像が自分にはできると思いました。



あと（今更感想のことですが・・・）改めて秋という季節は、すごく大切な時期だなと思いました。
また次のジャンプ問題も楽しみにしています！！

(6年)

→ 月を見た人の気持ちや望月小が更に良くなること（更には未来まで）を想像しているところがいいですね。

私が深めていきたい事は、「人の気持ちを考えて行動すること」です。人の気持ちを考えて
行動すればお互いに快適に過ごせるし、相手と仲良くなれたり、行動がスムーズにできたりし
ます。いきなり人の気持ちを考えて行動するのは難しいと思うから、日々意識して「人の気持
ちをを考えて行動すること」を当たり前にしていきたいです。



(6年)

→ 自分が深めたいことを「日々意識して・・・当たり前にしていきたい」と考えたところがいいですね。

感想は、共有問題で「秋といえば何を思い浮かべるか。」っていうときに、先生は、1番
最初に「実りの秋」って言っていて、だから、私は「それは果物とかだけじゃないな」と
感じたので、私はもう6年生なので、

実りの秋＝考えを实らせる秋

にしようと思います。6年生は、10月に修学旅行があるので、そこでも見学先で考えを实らせて、普段
の学校生活やグループ学習のときもそうしていきたいです。そして、もう1つ実りの秋があって、

実りの秋＝友達をたくさん増やす秋

もそうだと思います。2時間目休みにあるなかよしタイムは、児童会本部がやっていく中の目標で「親
友のたくさんできる学校」っていうワードを大切にしているし、今年のもちっ子祭りは、姉妹学級でや
る新しいものだし、その中にも、「親友のたくさんできる学校」っていうワードがピッタリだから、ペア
の子だけじゃなくて、まわりの1年生にも積極的に声をかけて、たくさんの友達を増やす秋にもしてい
きたいです。今年の秋の私の目標は、考えを实らせて友達をたくさん増やす秋にしたいです。



(6年)

→ 「私はもう6年生なので」と自覚しているところがいいですね。また、児童会活動にもつなげて「友達をたくさん増やす秋にしたい」
と目標をもてたところもいいです。いつも児童会のことを気にかけている様子が伺えます。